

健診結果の電子データご提出のお願い

健診機関様におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
平素は健康診断において大変お世話になり深く御礼申し上げます。

この度、リコー三愛グループ健康保険組合はバイオコミュニケーションズの健康管理システムを導入することになりました。
つきましては、健診結果は従来の紙結果票の他に、新電子データ仕様でのご提供をお願い申し上げる次第です。
なお、電子データは健康管理システムへのデータ登録作業を委託しているバイオコミュニケーションズ社へのご提供となります。

電子データ化の目的

電子化により健診機関様に実施していただいた健診結果を早期に受診者の健康支援及び産業保健活動に最大限に活用すること。

●電子化された正しいデータの受領

電子データを受領し、受領後に間違えやすいコード変換作業や転記作業を省き、データの正確性を確保する。

●早いデータの活用

データを一日でも早く健康管理システムに登録し、事後フォローや未受診の把握に役立てたい。

●長期的・時系列的な健康支援に供する

個人毎のデータ推移の把握のため、各年度を通じて一貫したデータ表現様式の確保。

お手数をお掛けいたしますが、当健保の目的をご理解頂き、ご協力くださいますよう、宜しくお願い申し上げます。

以上

電子データ作成要領「RB ver1.0」

1. 基本的な作成要領

1) 媒体

CD-R、FD、USB 等。Windows で読み可能な媒体で、かつ 媒体を認識するための設定が必要ないものであること。

2) データの形式、文字コード

CSV形式、文字コード: Ascii(漢字はShiftJISコード)、レコード区切り: 改行マーク(CRLF)

留意: CSV形式なので、データにカンマ(,)が混入することは絶対に避けてください。(次項番 2. 3)もご参照ください)

3) ファイル名及び作成単位

①作成単位: 被保険者分と被扶養配偶者・任意継続被保険者(スライル健診)分を分けて作成ください。

②ファイル名: 被保険者用 RS1.csv
被扶養配偶者・任意継続被保険者(スライル健診)用 RS2.csv

③提出期限: 受診日より起算し、1ヶ月間以内を目標としてお願いいたします。
健診結果は一日でも早く受領したいため、出来上がり次第、電子データ及び紙結果票、請求書・請求明細書のご提出をお願いいたします。

④レコード編成: 受診日順、個人IDNo.(職員No.)順

⑤結果が完了したデータを対象としてください。尚、1人分は1レコードとし、同一日に受診した同一人のデータが複数レコードにならないようにしてください。

4) ご提供データの暗号化について

ご提供いただく健診データファイルは、個人情報保護対策として、暗号化していただきます。
暗号化ソフトウェアと操作マニュアルは、リコー三愛グループ健康組合用として、ご契約後ご提供いたします。
(暗号化のパスワードは別途ご連絡いたします。操作上の不明点があれば、バイオ社までお問合せください)

5) ご提供時のデータ確認

当仕様ではご提出前にMicrosoft Excel等でデータをご確認できますので、ご確認後に提出をお願いしたいと思います。
※Microsoft Excelの場合、ファイルをそのまま開いて“保存”を行うと、左ゼロが消えたり日付の形式が変わってしまうことがありますので、コピーファイルを作成し、そのコピーファイルにてご確認をお願いいたします。

6) 提出方法

所定の受け渡し票を添付してください。提出媒体には下記のようなラベルを貼付してください。

医療機関名		
受診日	～	提出日
レコード件数		被保険者または被扶養者

提出時に下記の確認をお願いします。
・媒体が不良品でないこと
・データがもれなく登録されていること
・上記ラベルが正しいこと
・ラベルにいずれかが記載されていること

2. データ登録の留意事項

1) CSV No.の堅持

リコ一様でデータが発生しない検査でも、CSV No.は有効ですので、CSV No.(カンマ位置)に対応した項目にデータが正しく登録されていることのご確認をお願いします。

2) 登録必須項目

健診結果CSVフォーマット「RB Ver1.0」の上欄(ヘッダー項目)の登録分類に■印のある項目は必ずデータを登録してください。

3) CSV形式に対するご留意

コメントや所見名等の文字情報の中には半角カンマは絶対に用いないでください。
所見名や病名が複数あり、それらを区切るときは、下記の方法でお願いします。
【可能な方法例】 句読点、スペース、スラッシュ、括弧でくくる、コーテーションでくくる、コロンで区切る など

4) 所見有無区分はメタボ制度指定の情報ですので、それに沿うようにお願いいたします。

5) 各種検査の実施区分について
検査依頼があつて実施できなかった場合、“2”未(非)実施をセットし、次CSVNo.項目の「未実施理由」に理由や状況を登録してください。

6) 伝達事項の有無区分、伝達内容[CSVNo.36、37]

産業保健側への伝達事項がある場合、CSVNo.44に“1”(あり)を付与し、その内容をCSVNo.45へ文字で登録してください。

例：健診中の事故、受診拒否、うまく採血ができなかった、パニック値が発生し連絡した など

7) 治療中疾病[CSVNo.42～43]、既往[CSVNo.44～45]

産業医は紙結果票を参照しながら判定していましたが、2023年度からは健康管理システムの画面で判定することになるため、画面から治療中疾病や既往症を確認することが必須となります。それぞれ区分の“1”(あり)と疾病名の登録をお願いします。

8) 数値型データフィールドへは未検査を表すための0(ゼロ)埋め、999埋めは避けてください。

9) 符号データのコード化について

符号に該当するコード値の登録をお願いします。コード化により様々な活用に耐えらえるようにしておくことが目的です。

コード値	符号	同義表現
1	(-)	-、陰性
2	(±)	±、+
3	(+)	++、陽性
4	(2+)	
5	(3+)	
6	(4+)	
7	(5+)	

10) 桁数について

桁数の最大は「健診結果CSVフォーマット(RB_Ver1.0)」に準じてください。特に小数点以下については指定した小数桁数に合わせてください。

例：身長 5(3/1) → 全5桁 整数3桁 小数点1桁 小数1桁 → 170.0
上記170.00の小数1桁の“0”は必須です。

11) 未満、以上について

① 視力:0.1未満

視力は一般的には文字型として取り扱われていますが、当仕様は下記の通りです。

0.1と未満のフィールドを分け、0.1のフィールドは数値型、未満のフィールドはコード値となります。

② 測定範囲の上限値を超えた場合

例えばγ-GTの上限値が2000である場合は2000を設定してください。希釈等により最終値を求めただけなら幸いです。

12) ABC検診、ピロリ・ペプシノーゲンのデータ登録について

①ABC検診結果の判定分類[1:A群 2:B群 3:C群 4:D群 5:判定不能 6:E群]の登録をお願いします。
(臨床検査機関から判定分類の受領は可能かと思います。)

②判定分類の有無に関わらず[(PGI)、(PGII)、(PGI/II比)、(PG比 陰・陽区分)、(ピロリIgG抗体定量)、(ピロリIgG抗体定量 陰・陽区分)]の6種のデータの登録をお願いします。

13) 定量値の検査結果で基準値が健診機関によって異なる項目では、陰・陽区分やレベル区分の登録をお願いします。

14) 従来の検査方法や基準値・単位が変わつた場合

表記の変更により時系列評価ができなくなるような場合は項目の取り扱いの検討が必要になりますので事前にご連絡をお願いします。

3. コースコードの登録について

コースコード(CSVNo.24)、コース名称(CSVNo.25)の登録は、様々な処理の基本的情報となるため必ずつけていただくようお願いします。
コース名称はリココース名でお願いします。

コースに含む項目・オプション項目はご契約時に一覧表として提示いたします。
貴院の健診機関コードもご契約時にご連絡いたします。

コースコード	リコ一コース名	受診要件
11	雇入れ時健診	被保険者(全年齢)
21	定期健診(34歳以下)	被保険者(34歳以下)
31	総合健診A(35歳)	被保険者(35歳時)
32	総合健診A(節目年齢)	被保険者(40. 45. 50. 55. 60. 65. 70歳)
33	総合健診B	被保険者(36歳以上 節目年齢以外)
41	海外赴任時(35歳以下)	被保険者
42	海外赴任時(36歳以上)	被保険者
45	海外一時帰国(34歳以下)	被保険者
46	海外一時帰国(節目年齢)	被保険者(35. 40. 45. 50. 55. 60. 65. 70歳)
47	海外一時帰国(節目年齢以外)	被保険者(36歳以上 節目年齢以外)
49	完全帰国時(全年齢)	被保険者
51	海外赴任時(全年齢)	被扶養配偶者
52	海外一時帰国(全年齢)	被扶養配偶者
53	完全帰国時(全年齢)	被扶養配偶者
60	スライル健診	被扶養配偶者・任継本人

4. 判定項目と判定区分、判定区分名称
判定区分は事後措置において重要な情報となりますが、健診機関毎に区分や意味が異なるため、下記 b表 で統一させていただきます。

a表の判定項目に対しb表の該当する判定区分コード及びリコー判定区分名称で登録をお願いします。

※a表の判定項目への判定区分は健診機関様でしか付けられませんので、このデータを“正規”として、様々な利用をさせていただきます。
(受領後当方で判定区分のコンバートは危険を伴うので行いません)

a表 健診機関に判定区分をつけて
いただく判定項目

b表 判定区分コードおよび判定区分名称

No.	判定項目
1	総合判定
2	診察
3	心電図
4	胸部X線
5	胸部CT
6	眼底
7	胃部X線
8	胃カメラ
9	大腸内視鏡
10	腹部超音波
11	乳がん
12	乳腺エコー
13	ソノグラフィ
14	子宮頸部細胞診
15	脳バツク
16	喀痰
17	PG・ピロリ
18	ABC検診 ※

コード	記号	判定区分名称(リコー様)	使用可能な他の表記	同義表現、意味
1	A	異常なし	異常所見なし	今回の健診では異常なし、…
2	B	軽度異常	正常、正常範囲	
3	C	要経過観察	有所見異常なし	生活改善、要保健指導、…
4	C*	要経過観察(×月)		()の中に月数を付記してください。 例：経過観察(6か月後)、経過観察(1年後)
5	D	要医療(要精検、要治療)		要精検、要治療、…
6	D*	要医療(精検×月)		当“6”(D*)は“5”(D)と同様に要医療または精検に該当する区分ですが、()の中に月数や至急などの情報を付記してください。 例：要医療(至急)、精検(1ヶ月後)、精検(3か月後)
7	E	治療中		
8	F	治療中・コントロール不良		
9	X	判定不能または再検		判定不能、検査精度要因等による再検

b表の判定区分コード“4”、“6”について
“4”または“6”をお使いになる場合は、区分名称の後に()内に月数や至急等の文字を付記してください。

※ABC検診とピロリ・ヘリジの判定分類
1：A群、2：B群、3：C群、4：D群、5：判定不能、6：E群

以上

健診結果CSVフォーマット(RB_Ver.1.0)

更新 2022/10/03

編集方法・備考											
CSV No	分類	項目名	データ属性	全角半角	バイト数	桁数	リコー対象	登録分類	単位	登録例	
1		CSVフォーマットVer	英数字	半	20	20	○	■		RB_Ver.1.0	「RB_Ver.1.0」を固定登録してください。
2		提出先	英数字	半	20	20	○	■			“BIO (RICOH)”
3		データ作成者	文字	全・半	60	60	○	■			貴医院の略称、担当部署名など
4		データ作成日	日付	半	10	10	○	■		2023/05/15	データを作成した日
5		データ提出日	日付	半	10	10	○	■		2023/05/16	データを送日でお願いします
6		データ登録完了区分	コード	半	1	1	○	■		1	1:所定の情報は全て登録 2:未登録あり(後日再提出) 3:未登録分は別紙報告 上記“1”を前提条件としてご提出ください。
7	受診者属性	登録未完了の連絡内容	文字	全・半	60	60	○	●			上記“2”、“3”がある場合に内容を登録してください。
8		団体コード	コード	半	10	10	○			RICOH	委託元団体(健保組合、企業グループなど) “RICOH”
9		団体コード名称	文字	全・半	40	40	○	■			リコー三愛グループ健康保険組合
10		事業所コード	コード	全・半	10	10	○	■			団体に属する会社または保険者の事業所など
11		事業所名称	文字	全・半	40	40	○	●			
12		個人ID	コード	半	15	15	○	■			健診予約に際し当方から名簿をご提出しますが、その中に個人IDに相当する項目がありますのでそれをご利用くださるようお願いいたします。
13		漢字氏名	文字	全	60	30	○	○			
14		カナ氏名	文字	全	60	30	○	■			
15		生年月日	日付	半	10	10	○			1977/04/30	
16		性別	コード	半	1	1	○	■		1	西暦(yyyy/mm/dd) 1:男性 2:女性
17		保険者番号	英数字	半	8	8	○	●			当方から提供する予定者情報(下記、記号、番号、続柄)が含まれていれば、登録してください。 (記号+番号で使用する場合がある)
18		保険証記号	英数字	半	20	20	○	●			
19		保険証番号	英数字	半	10	10	○	●			
20		続柄	コード	半	2	2	○	●		00	00:本人、21:夫、22:妻
21		予備	フリー								
22		予備	フリー								
23	健診属性	受診券整理番号	数値	半	11	11					
24		受診券有効期限	日付	半	10	10	○				西暦(yyyy/mm/dd) 当仕様でのコースコードを登録してください
25		コースコード	コード	半	4	4	○	■		31	当仕様でのコースコードに該当するリコーコース名を登録してください
26		コース名称	文字	全	20	10	○	■		総合A35歳 2023/04/20	西暦(yyyy/mm/dd)
27		受診日	日付	半	10	10	○	■		1	当健診の実施方法 1:施設受診 2:巡回受診
28		施設/巡回区分	コード	半	1	1	○	■			コードNoはバイオより後日ご連絡します
29		健診機関コード	数値	全・半	8	8	○	■			
30		健診機関名称	文字	全・半	60	60	○	■			文字文字文字
31		[Met]特定健診機関番号	数値	半	10	10	○	■			文字文字文字
32		[Met]健診実施医師前名	文字	全	20		○	■		文字文字文字	[Met]:メタボ制度の項目
33		予備	フリー								[Met] 判定(匿名など必ず登録してください)
34		予備	フリー								
35	産業医用	産業医判定区分	コード	半	3	3					
36		就労区分	コード	半	1	1					
37		産業医コメント	文字	全・半	1200	1200					
38		伝達事項有無	コード	半	1	1	○	□			
39	産業・保健へ	伝達内容	文字	全・半	800	800	○	□			産業医・産業スタッフへの伝達事項の有無区分 “1”あり
40	診察	診察判定区分コード	コード	半	1	1	○	□		1	判定区分コード表参照。判定区分コード表のリコー判定区分名称(貴院の同義となる区分名称)を登録してください。
41	問診	診察判定区分名称	文字	全	40	20	○	□			
42	病歴	(予備)留意所見有無区分	数値	半	1	1	○	□			留意所見
43		診察所見	文字	全・半	100	100	○	□			文字文字文字
44		自覚症状など	文字	全・半	100	100	○	□			文字文字文字
45		治療中疾病有無区分	コード	半	1	1	○	□			文字文字文字
46		治療中疾病名(文字)	文字	全	200	100	○	□			文字文字文字
47		既往疾病有無区分	コード	半	1	1	○	□		1	医師診察時または専門スタッフにより取得した現症 1:治療中疾病あり
48		既往疾病名	文字	全	200	100	○	□			傷病名
49		総合判定区分コード	コード	半	1	1	○	□		3	健診機関の総合判定区分を登録、区分コード表ご参照ください(例:A)
50	総合判定	総合判定区分名称	文字	全	40	20	○	□			上記判定区分コードに対応する判定名称を登録(例:治療中)
51		総合判定コメント	文字	全・半	1200	1200	○	□			複数コメントがある場合でも当フォーマットにまとめて登録してください。文中やコメント間の区切りにカンマは使用しないでください。

CSV No	分類	項目名	データ 属性	全角 半角	バイト 数	桁数	リコー 対象	登録 分類	単位	登録例	編集方法 備考
52		予備									
53		予備	フリ-								
54	検査	予備① (1)									検査項目群判定、その他への利用として使用する場合があります。 (判定項目、判定区分名、コメントなど)
55	群判	予備② (1)									
56	群判 定エリ	予備③ (1)									印字を省略しています。CSVNo.57～122は有効です。
57		予備① (24)									
123		予備② (24)									
124		予備③ (24)									
125		予備③ (24)									
126		予備									
127		予備									
128	その他	その他判定区分コード	コード	半	1	1					非定型的项目を対象にした判定
129	判定	その他判定区分名称	文字	全	40	20					
130		その他データ内容	文字	全・半	240	240					含む項目名やその結果も登録する
131	データ	カンマ位置 (131)	数値	半	3	3	○	■	cm	131	
132	身体 計測	身長	数値	半	5	5(3/1)	○	□	cm	170.0	5(3/1) 170.0→×170
133		体重	数値	半	5	5(3/1)	○	□	kg	65.3	
134		BMI	数値	半	4	4(2/1)	○	□	kg/m ²	22.6	
135		腹囲	数値	半	5	5(3/1)	○	□	cm	79.0	スタッフによる実測値を登録してください。(全員を対象としています)
136		体脂肪率	数値	半	4	4(2/1)			%		
137		内臓脂肪面積	数値	半	5	5(3/1)			cm ²		
138	視力	5m視力裸眼右	数値	半	3	3(1/1)	○	□		1.0	
139		データ属性	コード	半	1	1	○	□			1:未満 3:*(名称はアスタリスクを表示。意味は失明、義眼)
140		5m視力裸眼左	数値	半	3	3(1/1)	○	□		0.1	
141		データ属性	コード	半	1	1	○	□		1	
142		5m視力矯正右	数値	半	3	3(1/1)	○	□			
143		データ属性	コード	半	1	1	○	□			
144		5m視力矯正左	数値	半	3	3(1/1)	○	□			
145		データ属性	コード	半	1	1	○	□			
146		近点視力裸眼右	数値	半	3	3(1/1)	○	□			
147		データ属性	コード	半	1	1	○	□			
148		近点視力裸眼左	数値	半	3	3(1/1)	○	□			
149		データ属性	コード	半	1	1	○	□			
150		近点視力矯正右	数値	半	3	3(1/1)	○	□			
151		データ属性	コード	半	1	1	○	□			
152		近点視力矯正左	数値	半	3	3(1/1)	○	□			
153		データ属性	コード	半	1	1	○	□			
154		視力矯正区分	コード	半	1	1	○	□			1:眼鏡 2:CL 3:不明
155	聴力	聴力右IK所見区分	コード	半	1	1	○	□		1	1:所見なし 2:所見あり 雇入時健診は30dBで所見ありとしてください
156		聴力右IK(dB)	数値	半	3	3	○	□	dB	25	dB値結果のみでなく必ず所見の有無の項目にも結果値を登録してください。
157		聴力左IK所見区分	コード	半	1	1	○	□			
158		聴力左IK(dB)	数値	半	3	3	○	□	dB		
159		聴力右4K所見区分	コード	半	1	1	○	□			
160		聴力右4K(dB)	数値	半	3	3	○	□	dB		
161		聴力左4K所見区分	コード	半	1	1	○	□			
162		聴力左4K(dB)	数値	半	3	3	○	□	dB		
163		聴力会話法	コード	半	1	1	○	□			
164		聴力所見(文字)	文字	全	30	30	○	□			難聴等お気づきの点があればお願いします
165	血圧	収縮期血圧(報告値)	数値	半	3	3	○	□	mmHg	130	測定回数に関わりなく、健診スタッフの判断により報告値とする値をセットしてください。
166		拡張期血圧(報告値)	数値	半	3	3	○	□	mmHg	75	
167		収縮期血圧1回目	数値	半	3	3	○	□	mmHg		参考値としての登録は問題ありません。(報告値は必ずセットください)
168		拡張期血圧1回目	数値	半	3	3	○	□	mmHg		
169		収縮期血圧2回目	数値	半	3	3	○	□	mmHg		参考値としての登録は問題ありません。(報告値は必ずセットください)
170		拡張期血圧2回目	数値	半	3	3	○	□	mmHg		
171		脈拍数	数値	半	3	3	○	□	bpm		

CSV No	分類	項目名	データ 属性	全角 半角	バイト 数	桁数	リコー 対象	登録 分類	単位	登録例	編集方法 備考
172	心電図	心電図実施区分	数値	半	1	1	○	●			依頼があつて実施しない場合は“2”(未実施、非実施)をセットしてください。
173		心電図未実施理由	文字	全	80	40	○	●			未実施理由を登録してください。
174		心電図判定区分コード	数値	半	1	1	○	□		1	判定区分コード表参照
175		心電図判定区分名称	文字	全	30	15	○	□		異常なし	判定区分コード表のリコー判定区分名称(貴院の同意となる区分名称)を登録してください。 所見の中に産業保健スタッフが留意すべき所見が含まれている場合に“1”をセットしてください。 スタッフが様式に従う。複数所見が発生した場合においても当フレームに所見名を全て登録してください。所見区切りは①スペース②全角カンマ③スラッシュ④句点⑤クォーテーションなど
176		(予備)留意所見有無区分	数値	半	1	1					
177		心電図所見(文字)	フリ-		256		○	□		文字文字文字	
178		心拍数	数値	半	3	3	○	□	bpm		(Met) 1:異常所見あり 2:所見なし (必ず登録ください)
179		Met心電図所見有無	コード	半	1	1	○	□			(Met) 0:詳細健診以外で実施 1:検査結果による心電図検査対象者 2:不整脈による心電図検査対象者 メタ様式の表記「心電図(対象者)」で結果値が「1」の場合には必須です
180		Met心電図対象者	コード	半	1	1	○	□			依頼があつて実施しない場合は“2”(未実施、非実施)をセットしてください。
181		Met心電図実施理由	フリ-		256		○	●			未実施理由を登録してください。
182	胸部×線	胸部×線実施区分	数値	半	1	1	○	□			依頼があつて実施しない場合は“2”(未実施、非実施)をセットしてください。
183		胸部×線未実施理由	文字	全	80	40	○	●			1:直接 2:間接 3:デジタル 判定区分コード表参照
184		胸部×線撮影区分	コード	半	1	1	○	□		3	
185		胸部×線判定区分コード	数値	半	1	1	○	□		1	異常なし
186		胸部×線判定区分名称	文字	全	30	15	○	□			
187		(予備)留意所見有無区分	数値	全	1	1					
188		胸部×線部位・所見(文字)	文字	全・半	240	240	○	□		文字文字文字	所見の中に産業保健スタッフが留意すべき所見が含まれている場合に“1”をセットしてください。
189		心胸比	数値	半	3	3	○	□		51	
190		Met胸部×線所見有無	文字	半	1	1	○	□			(Met) 1:異常所見あり 2:所見なし 3:要再撮影 (必ず登録ください)
191	胸部CT	胸部CT実施区分	数値	半	1	1	○	□			依頼があつて実施しない場合は“2”(未実施、非実施)をセットしてください。
192		胸部CT未実施理由	文字	全	80	40	○	●			未実施理由を登録してください。
193		胸部CT判定区分コード	数値	半	1	1	○	□			判定区分コード表参照
194		胸部CT判定区分名称	文字	全	30	15	○	□			
195		(予備)留意所見有無区分	数値	半	1	1					
196		胸部CT部位・所見(文字)	文字	全・半	240	240	○	□			所見の中に産業保健スタッフが留意すべき所見が含まれている場合に“1”をセットしてください。
197	喀痰	喀痰実施区分	数値	半	1	1	○	●			依頼があつて実施しない場合は“2”(未実施、非実施)をセットしてください。
198		喀痰未実施理由	文字	全	80	40	○	●			未実施理由を登録してください。
199		喀痰判定区分コード	数値	半	1	1	○	□			判定区分コード表参照
200		喀痰判定区分名称	文字	全	30	15	○	□			
201		喀痰細胞診結果	コード	半	1	1	○	□			
202		喀痰細胞診所見(文字)	文字	全・半	240	240	○	□			1:A 2:B 3:C 4:D 5:E (日本肺癌学会判定区分) (A取り直し、B異常なし、C要注意、Dがんの疑い、Eがん)保険者等のがん項目として利用 下記判定区分を利用できない場合やその他の情報について文字で登録 1:ー、2:±、3:＋、4:2＋、5:3＋ 0:0号、1:1号、2:2号、3:3号、4:4号、5:5号、6:6号、7:7号、8:8号、9:9号、10:10号
203		《予備》喀痰培養(ラキ-)	コード	半	1	1					単位:「J」で登録 (1:リットル)
204		肺活量	数値	半	5	5(2/2)			l		単位:「J」で登録
205	肺機能	1秒量	数値	半	5	5(2/2)			l		単位:「J」で登録
206		努力肺活量	数値	半	5	5(2/2)			l		単位:「J」で登録
207		1秒率	数値	半	5	5(3/1)			%		
208		%肺活量	数値	半	5	5(3/1)			%		
209		%1秒量	数値	半	5	5(3/1)			%		
210		肺機能換気障害区分	コード	半	1	1					1:正常 2:閉塞性換気障害 3:拘束性換気障害 4:混合性換気障害 5:判定不能
211		肺機能実施区分	数値	半	1	1	○	●			依頼があつて実施しない場合は“2”(未実施、非実施)をセットしてください。
212	眼底	眼底未実施理由	文字	全	80	40	○	●			未実施理由を登録してください。
213		眼底判定区分	数値	半	1	1	○	□			判定区分コード表参照
214		眼底判定区分名称	文字	全	30	15	○	□			
215		眼底右シエイエ	文字	全・半	20	20	○	□		S:0:H:0	
216		眼底左シエイエ	文字	全・半	20	20	○	□		S:0:H:0	
217		予備(眼底)									
218		眼底右Scott	文字	全・半	20	20	○	□		I(a)	1(a) I(b) II III(a) IV V(a) V(b) VI
219		眼底左Scott	文字	全・半	20	20	○	□		I(a)	I(a) I(b) II III(a) III(b) IV V(a) V(b) VI
220		眼底右KW	文字	全・半	20	20	○	□		0 I I II(a) II(b) III IV	
221		眼底左KW	文字	全・半	20	20	○	□		0 I I II(a) II(b) III IV	
222		眼底右Wong-Mitchell	コード	半	1	1				1:所見なし 2:軽度 3:中程度 4:重度	1:所見なし 2:軽度 3:中程度 4:重度
223		眼底左Wong-Mitchell	コード	半	1	1					
224		眼底右Wong-Mitchell	コード	半	1	1					
225		眼底左Wong-Mitchell	コード	半	1	1					

CSV No	分類	項目名	データ属性	全角 半角	バイト 数	桁数	リコー 対象	登録 分類	単位	登録例	編集方法・備考
337	腫瘍マーカー	HBs抗原定量	数値	半	8	7 (3/3)	○	□	IU/ml	0.005	1:－ (陰性) 3:＋ (陽性)
338		HBs抗体定量	コード	半	1	1	○	□			1:－ (陰性) 3:＋ (陽性)
339		HBs抗体定量	数値	半	6	6 (4/1)	○	□	mIU/ml	100	1:－ (陰性) 3:＋ (陽性)
340		HBs抗体定量	コード	半	1	1	○	□			1:－ (陰性) 3:＋ (陽性)
341	炎症反応	HCV抗体定量	数値	半	4	3 (2/1)	○	□		10	1:－ (陰性) 3:＋ (陽性)
342		HCV抗体定量	コード	半	1	1	○	□			1:－ (陰性) 3:＋ (陽性)
343		CRP定性	コード	半	1	1					1: (－)、2: (＋)、3: (＋)、4: (2＋)、5: (3＋)
344		CRP定量	数値	半	5	5 (3/1)			mg/dl		1:－ (陰性) 3:＋ (陽性)
345	梅毒	CRP定量	コード	半	1	1					1:－ (陰性) 3:＋ (陽性)
346		高感度CRP	数値	半	6	6 (2/3)			mg/dl		LA法を用いた最終結果としての陰性・陽性 1:－ (陰性) 3:＋ (陽性)
347		高感度CRP	コード	半	1	1					1:－ (陰性) 3:＋ (陽性)
348		RA (RF)定性	コード	半	1	1					1: (－)、2: (＋)、3: (＋)、4: (2＋)、5: (3＋)
349	梅毒	RF定量	数値	半	6	6 (4/1)			IU/ml		1:－ (陰性) 3:＋ (陽性)
350		RF定量	コード	半	1	1					1:－ (陰性) 3:＋ (陽性)
351		梅毒 総陰・陽区分	コード	半	1	1					各種検査を含めた最終結果としての陰性・陽性 1:－ (陰性) 3:＋ (陽性)
352		梅毒反応 (TPHA) 定性	コード	半	1	1					1:－ (陰性) 3:＋ (陽性)
353	梅毒	梅毒反応 (TPHA) 定量	英数字	半	10	10					1:－ (陰性) 3:＋ (陽性)
354		TPHA定量	コード	半	1	1					1:－ (陰性) 3:＋ (陽性)
355		梅毒反応 (RPR法) 定性	コード	半	1	1					1:－ (陰性) 3:＋ (陽性)
356		梅毒反応 (カラス板) 定性	コード	半	1	1					1:－ (陰性) 3:＋ (陽性)
357	腫瘍マーカー	PSA定性	コード	半	1	1	○	□			1:－ (陰性) 3:＋ (陽性)
358		PSA定量	数値	半	6	6 (2/3)	○	□	ng/ml		1:－ (陰性) 3:＋ (陽性)
359		PSA定量	コード	半	1	1	○	□			1:－ (陰性) 3:＋ (陽性)
360		PSA定量	数値	半	6	6 (4/1)			U/ml		1:－ (陰性) 3:＋ (陽性)
361	AFP	CA125 陰・陽区分	コード	半	1	1					1:－ (陰性) 3:＋ (陽性)
362		CA125 陰・陽区分	数値	半	6	6 (4/1)			U/ml		1:－ (陰性) 3:＋ (陽性)
363		CA19.9 陰・陽区分	コード	半	1	1					1:－ (陰性) 3:＋ (陽性)
364		CEA 陰・陽区分	数値	半	6	6 (4/1)			ng/ml		1:－ (陰性) 3:＋ (陽性)
365	AFP	AFP 陰・陽区分	コード	半	1	1			ng/ml		1:－ (陰性) 3:＋ (陽性)
366		AFP 陰・陽区分	数値	半	6	6 (4/1)			ng/ml		1:－ (陰性) 3:＋ (陽性)
367		AFP 陰・陽区分	コード	半	1	1					1:－ (陰性) 3:＋ (陽性)
368		AFP 陰・陽区分	数値	半	6	6 (4/1)			ng/ml		1:－ (陰性) 3:＋ (陽性)
369	AFP	AFP 陰・陽区分	コード	半	1	1					1:－ (陰性) 3:＋ (陽性)
370		AFP 陰・陽区分	数値	半	5	5			μIU/L	4.23	IFCC標準
371		AFP 陰・陽区分	数値	半	1	1					1:基準値以下 2:基準値範囲 3:高値1 (やや高い) 4:高値2 5:高値3
372		AFP 陰・陽区分	数値	半	5	5			ng/mL	1.16	
373	AFP	AFP 陰・陽区分	数値	半	1	1					
374		AFP 陰・陽区分	数値	半	5	5			μg/dL	8.38	
375		AFP 陰・陽区分	数値	半	1	1					
376		AFP 陰・陽区分	数値	半	5	5			pg/mL	4.06	
377	AFP	AFP 陰・陽区分	数値	半	1	1					
378		AFP 陰・陽区分	数値	半	5	5			ng/dL	1.40	
379		AFP 陰・陽区分	数値	半	1	1					
380		AFP 陰・陽区分	数値	半	1	1					
381	AFP	AFP 陰・陽区分	数値	半	1	1					
382		AFP 陰・陽区分	数値	半	40	40					
383		AFP 陰・陽区分	数値	半	3	3					
384		AFP 陰・陽区分	数値	半	1	1					
385	AFP	AFP 陰・陽区分	数値	半	80	80					
386		AFP 陰・陽区分	数値	半	1	1					
387		AFP 陰・陽区分	数値	半	30	15					
388		AFP 陰・陽区分	数値	半	1	1					
389	AFP	AFP 陰・陽区分	数値	半	1	1					
390		AFP 陰・陽区分	数値	半	240	240					
391		AFP 陰・陽区分	数値	半	1	1					
392		AFP 陰・陽区分	数値	半	80	40					

CSV No	分類	項目名	データ属性	全角 半角	バイト 数	桁数	リコー 対象	登録 分類	単位	登録例	編集方法・備考
393	AFP	AFP 陰・陽区分	数値	全	30	15	○	□			所見の中に産業保健スタッフが留意すべき所見が含まれている場合に“1”をセットしてください。
394		AFP 陰・陽区分	数値	全	1	1					生検を実施した場合 1:実施
395		AFP 陰・陽区分	数値	全	240	240	○	□			組織検査 (生検) の所見 ポリマー切除した場合などその旨の登録をお願いします
396		AFP 陰・陽区分	数値	全	1	1					判定区分コード表参照
397	AFP	AFP 陰・陽区分	数値	全	240	240	○	□			所見の中に産業保健スタッフが留意すべき所見が含まれている場合に“1”をセットしてください。
398		AFP 陰・陽区分	数値	全	1	1					1:直接 2:間接 3:デジタル
399		AFP 陰・陽区分	数値	全	1	1					所見の中に産業保健スタッフが留意すべき所見が含まれている場合に“1”をセットしてください。
400		AFP 陰・陽区分	数値	全	30	15	○	□			1:実施 2:間接 3:デジタル
401	AFP	AFP 陰・陽区分	数値	全	1	1					1:実施 2:間接 3:デジタル
402		AFP 陰・陽区分	数値	全	1	1					1:実施 2:間接 3:デジタル
403		AFP 陰・陽区分	数値	全	6	6 (4/1)	○	□	ng/ml		1:実施 2:間接 3:デジタル
404		AFP 陰・陽区分	数値	全	6	6 (4/1)	○	□	ng/ml		1:実施 2:間接 3:デジタル
405	AFP	AFP 陰・陽区分	数値	全	1	1					1:実施 2:間接 3:デジタル
406		AFP 陰・陽区分	数値	全	6	6 (4/1)	○	□	U/ml		1:実施 2:間接 3:デジタル
407		AFP 陰・陽区分	数値	全	1	1					1:実施 2:間接 3:デジタル
408		AFP 陰・陽区分	数値	全	1	1					1:実施 2:間接 3:デジタル
409	AFP	AFP 陰・陽区分	数値	全	120	120					1:実施 2:間接 3:デジタル
410		AFP 陰・陽区分	数値	全	1	1					1:実施 2:間接 3:デジタル
411		AFP 陰・陽区分	数値	全	80	40	○	●			1:実施 2:間接 3:デジタル
412		AFP 陰・陽区分	数値	全	1	1	○	□			1:実施 2:間接 3:デジタル
413	AFP	AFP 陰・陽区分	数値	全	30	15	○	□			1:実施 2:間接 3:デジタル
414		AFP 陰・陽区分	数値	全	1	1					1:実施 2:間接 3:デジタル
415		AFP 陰・陽区分	数値	全	240	240	○	□			1:実施 2:間接 3:デジタル
416		AFP 陰・陽区分	数値	全	1	1					1:実施 2:間接 3:デジタル
417	AFP	AFP 陰・陽区分	数値	全	1	1					1:実施 2:間接 3:デジタル
418		AFP 陰・陽区分	数値	全	80	40	○	●			1:実施 2:間接 3:デジタル
419		AFP 陰・陽区分	数値	全	1	1	○	□			1:実施 2:間接 3:デジタル
420		AFP 陰・陽区分	数値	全	30	15	○	□			1:実施 2:間接 3:デジタル
421	AFP	AFP 陰・陽区分	数値	全	240	240	○	□			1:実施 2:間接 3:デジタル
422		AFP 陰・陽区分	数値	全	1	1					1:実施 2:間接 3:デジタル
423		AFP 陰・陽区分	数値	全	80	40	○	●			1:実施 2:間接 3:デジタル
424		AFP 陰・陽区分	数値	全	1	1	○	□			1:実施 2:間接 3:デジタル
425	AFP	AFP 陰・陽区分	数値	全	30	15	○	□			1:実施 2:間接 3:デジタル
426		AFP 陰・陽区分	数値	全	1	1					1:実施 2:間接 3:デジタル
427		AFP 陰・陽区分	数値	全	1	1	○	□			1:実施 2:間接 3:デジタル
428		AFP 陰・陽区分	数値	全	30	30	○	□			1:実施 2:間接 3:デジタル
429	AFP	AFP 陰・陽区分	数値	全	1	1					1:実施 2:間接 3:デジタル
430		AFP 陰・陽区分	数値	全	1	1					1:実施 2:間接 3:デジタル
431		AFP 陰・陽区分	数値	全	30	30	○	□			1:実施 2:間接 3:デジタル
432		AFP 陰・陽区分	数値	全	1	1					1:実施 2:間接 3:デジタル
433	AFP	AFP 陰・陽区分	数値	全	3	3	○	■		432	1:実施 2:間接 3:デジタル
434		AFP 陰・陽区分	数値	全	1	1	○				1:実施 2:間接 3:デジタル
435		AFP 陰・陽区分	数値	全	30	15	○				1:実施 2:間接 3:デジタル
436		AFP 陰・陽区分	数値	全	1	1					1:実施 2:間接 3:デジタル
437	AFP	AFP 陰・陽区分	数値	全	240	240	○				1:実施 2:間接 3:デジタル
438		AFP 陰・陽区分	数値	全	1	1	○	●			1:実施 2:間接 3:デジタル
439		AFP 陰・陽区分	数値	全	80	40	○	●			1:実施 2:間接 3:デジタル
440		AFP 陰・陽区分	数値	全	1	1	○	□			1:実施 2:間接 3:デジタル
441	AFP	AFP 陰・陽区分	数値	全	30	15	○	□			1:実施 2:間接 3:デジタル
442		AFP 陰・陽区分	数値	全	1	1					1:実施 2:間接 3:デジタル
443		AFP 陰・陽区分	数値	全	240	240	○	□			1:実施 2:間接 3:デジタル
444		AFP 陰・陽区分	数値	全	1	1	○	●			1:実施 2:間接 3:デジタル
445	AFP	AFP 陰・陽区分	数値	全	80	40	○	●			1:実施 2:間接 3:デジタル
446		AFP 陰・陽区分	数値	全	1	1	○	□			1:実施 2:間接 3:デジタル
447		AFP 陰・陽区分	数値	全	30	15	○	□			1:実施 2:間接 3:デジタル
448		AFP 陰・陽区分	数値	全	1	1					1:実施 2:間接 3:デジタル

CSV No	分類	項目名	データ属性	全角半角	バイト数	桁数	リコー対象	登録分類	単位	登録例	編集方法・備考
449		マンモ撮影方向	コード	全半	1	1	○	□			1:1方向 2:2方向
450		子宮モ所見(文字)	文字	全・半	240	240	○	□			依頼があつて実施しない場合は"2"(未実施、非実施)をセットしてください。
451	子宮	子宮頸部細胞診実施区分	数値	全	1	1	○	●			未実施理由を登録してください。
452	細胞診	子宮頸部細胞診未実施理由	文字	全	80	40	○	●			判定区分コード表参照
453		子宮頸部細胞診判定区分コード	数値	全	1	1	○	□			
454		子宮頸部細胞診判定区分名称	文字	全	30	15	○	□			
455		(予備)留置所見有無区分	数値	全	1	1	○	□			所見の中に産業保健スタッフが留意すべき所見が含まれている場合に"1"をセットしてください。
456		子宮内診所見(文字)	文字	全・半	240	240	○	□			1:NIIM 2:ASC-US 3:ASC-H 4:LSIL 5:HSIL 6:SCC 7:AGC 8:AIS 9:Adenocarcinoma 10:other 11:class I 2: class II 3: class IIIa 4: class IIIb 5: class IV 6: class V 7: 検体不良 上記細胞診結果分類が利用できない場合、文字で登録
457		子宮頸部細胞診(ベセスダ)	コード	全・半	1	1	○	□			1:-(陰性) 3:+(陽性)
458		子宮頸部細胞診(日母分類)	コード	全・半	240	240	○	□			依頼があつて実施しない場合は"2"(未実施、非実施)をセットしてください。
459		子宮頸部細胞診結果	コード	全・半	1	1	○	□			未実施理由を登録してください。
460		HPV	コード	全・半	240	240	○	□			判定区分コード表参照
461	子宮	子宮超音波実施区分	数値	半	1	1					
462	超音波	子宮超音波未実施理由	文字	全	80	40					
463		子宮超音波判定区分コード	数値	全	1	1					
464		子宮超音波判定区分名称	文字	全	30	15					
465		(予備)留置所見有無区分	数値	全	1	1					所見の中に産業保健スタッフが留意すべき所見が含まれている場合に"1"をセットしてください。
466		子宮超音波所見(文字)	文字	全・半	240	240					
467	骨密度	骨密度(BMD)	数値	全・半	6	6(3/2)			g/cm2		
468		YAM	数値	半	6	6					
469		同性年代平均値比	数値	半	6	6					メタボ様式の表記
470		骨密度検査その他	フリ-	半	256						依頼があつて実施しない場合は"2"(未実施、非実施)をセットしてください。
471	心エコー	心臓超音波実施区分	数値	半	1	1					未実施理由を登録してください。
472		心臓超音波未実施理由	文字	全	80	40					判定区分コード表参照
473		心臓超音波判定区分コード	数値	全	1	1					
474		心臓超音波判定区分名称	文字	全	30	15					
475		心臓超音波所見(文字)	文字	全・半	240	240					
476		ABI 右	数値	半	6	6(3/2)					
477		ABI 左	数値	半	6	6(3/2)					
478		PWV 右	数値	半	6	6			cm/s		
479		PWV 左	数値	半	6	6			cm/s		
480		CAVI 右	数値	半	6	6			cm/s		
481		CAVI 左	数値	半	6	6			cm/s		
482	脳	脳トツツ実施区分	数値	半	1	1	○	●			依頼があつて実施しない場合は"2"(未実施、非実施)をセットしてください。
483		脳トツツ検査種別	文字	全	16	8	○	●			MRI、MRAなど
484		脳トツツ総判定区分コード	数値	全	1	1	○	□			判定区分コード表参照
485		脳トツツ総判定区分名称	文字	全	30	15	○	□			
486		(予備)留置所見有無区分	数値	半	1	1					所見の中に産業保健スタッフが留意すべき所見が含まれている場合に"1"をセットしてください。
487		脳トツツ所見(文字)	文字	全・半	240	240	○	□			
488	頸動脈	頸動脈超音波実施区分	数値	半	1	1					依頼があつて実施しない場合は"2"(未実施、非実施)をセットしてください。
489	超音波	頸動脈超音波判定区分コード	数値	半	1	1					判定区分コード表参照
490		頸動脈超音波判定区分名称	文字	全	30	15					所見の中に産業保健スタッフが留意すべき所見が含まれている場合に"1"をセットしてください。
491		(予備)留置所見有無区分	数値	全・半	1	1					
492		頸動脈超音波所見(文字)	文字	全・半	240	240					
493	甲状腺	甲状腺超音波実施区分	数値	半	1	1					依頼があつて実施しない場合は"2"(未実施、非実施)をセットしてください。
494	超音波	甲状腺超音波判定区分コード	数値	半	1	1					判定区分コード表参照
495		甲状腺超音波判定区分名称	文字	全	30	15					
496		(予備)留置所見有無区分	数値	全・半	1	1					所見の中に産業保健スタッフが留意すべき所見が含まれている場合に"1"をセットしてください。
497		甲状腺超音波部位所見(文	文字	全・半	240	240					
498	問診	Met)既往歴有無	コード	半	1	1	○	□			1:特記すべきことあり 2:特記すべきことなし
499	(メタボ)	Met)具体的な既往歴	フリ-	半	256		○	□			
500		Met)自覚症状有無	コード	半	1	1	○	□			1:特記すべきことあり 2:特記すべきことなし
501		Met)身体的な自覚症状	フリ-	半	256		○	□			
502		Met)他覚症状の有無	コード	半	1	1	○	□			1:特記すべきことあり 2:特記すべきことなし
503		Met)身体的な他覚症状	フリ-	半	256		○	□			
504		Met)高血圧(服薬有無)	コード	半	1	1	○	□			1:服薬あり 2:服薬なし

CSV No	分類	項目名	データ属性	全角半角	バイト数	桁数	リコー対象	登録分類	単位	登録例	編集方法・備考
505		Met)高血圧(薬剤名)	フリ-	半	30		○	□			
506		Met)高血圧(服薬理由)	フリ-	半	30		○	□			1:服薬あり 2:服薬なし
507		Met)糖尿病(服薬有無)	コード	半	1	1	○	□			
508		Met)糖尿病(薬剤名)	フリ-	半	30		○	□			
509		Met)糖尿病(服薬理由)	フリ-	半	30		○	□			
510		Met)脂質(服薬有無)	コード	半	1	1	○	□			1:服薬あり 2:服薬なし
511		Met)脂質(薬剤名)	フリ-	半	30		○	□			
512		Met)脂質(服薬理由)	フリ-	半	30		○	□			
513		Met)既往歴1(脳血管有無)	コード	半	1	1	○	□			1:はい 2:いいえ
514		Met)既往歴2(心血管有無)	コード	半	1	1	○	□			1:はい 2:いいえ
515		Met)既往歴3(腎不全・人工透析有無)	コード	半	1	1	○	□			1:はい 2:いいえ
516		Met)貧血既往有無	コード	半	1	1	○	□			1:はい 2:いいえ
517		Met)習慣的喫煙	コード	半	1	1	○	□			1:はい 2:いいえ
518		Met)喫煙本数/日	数値	半	3	3	○	□			本数/日
519		Met)喫煙期間(年)	数値	半	2	2	○	□			年数
520		Met)20歳からの体重変化	コード	半	1	1	○	□			1:はい 2:いいえ
521		Met)30分以上の運動習慣	コード	半	1	1	○	□			1:はい 2:いいえ
522		Met)歩行又は身体活動	コード	半	1	1	○	□			1:はい 2:いいえ
523		Met)歩行速度	コード	半	1	1	○	□			1:何でも 2:かみにくい 3:ほとんどかめない
524		Met)咀嚼	コード	半	1	1	○	□			1:はい 2:いいえ
525		Met)食へ方1(早食い等)	コード	半	1	1	○	□			1:はい 2:いいえ
526		Met)食へ方2(就寝前)	コード	半	1	1	○	□			1:はい 2:いいえ
527		Met)食へ方3(朝食)	コード	半	1	1	○	□			1:毎日 2:時々 3:ほとんど摂取しない
528		Met)食習慣(朝食)	コード	半	1	1	○	□			1:はい 2:いいえ
529		Met)飲酒習慣	コード	半	1	1	○	□			1:毎日 2:時々 3:ほとんど飲まない
530		Met)飲酒量	コード	半	1	1	○	□			1:1合未満 2:1〜2合未満 3:2〜3合未満 4:3合以上
531		Met)睡眠	コード	半	1	1	○	□			1:はい 2:いいえ
532		Met)生活習慣の改善意志	コード	半	1	1	○	□			1:意思なし 2:意志あり(6か月以内) 3:意志あり(近いうち) 4:取組済み(6ヶ月未満) 5:取組済み(6ヶ月以上)
533	メタボ	Met)保健指導レベル	コード	半	1	1	○	□			
534	判定	Met)メタボリスクレベル	コード	半	1	1	○	□			1:積極的支援 2:動機付け支援 3:なし 4:判定不能
535		Met)医師の診断(特定健	文字	全	256	256	○	□			1:基準該当 2:予備軍該当 3:非該当 4:判定不能
537	特定	初回面接実施	コード	全	1	1	○	□			1:健診当日に初回面接実施
538	保健	初回面接補足内容	フリ-	全	30	30	○	□			
539	情報提供	情報提供の方法	コード	全	1	1	○	□			
540	メーグ	カンマ位置(540)	数値	半	3	3	○	■		540	1:付加価値の高い情報提供 2:専門職による対面説明 3:1と2両方実施